

矢嶋 翼・木村 司・金澤 俊・竹田 秀泰
宇多 春美・板谷 良久・喜多 新二・山谷 芳則

新 緑



矢嶋 翼 議員

★児童虐待の実態と対策の求めに、虐待は287件、一時保護が25人で警察・児童相談所・市が情報共有し対応すると答弁がありました。
★中央インター開通後の観光戦略強化について、漁港区周辺は旅行会社へのプロモーション強化、まちなかへの誘客には新たな振興事業を進めると答弁がありました。

★勇払地区の活性化へ釣り公園やキャンプ場整備などの提案に、マリーナを中心に交流拠点の形成、地域課題解決を進めると答弁がありました。

★全国学力テストで無回答率が高く、わかる授業への改善の求めに、毎授業の終わりに「振り返り」を確実に実施し、理解を深める改善をすると答弁がありました。



木村 司 議員

★駅前について、市は街の核であり顔である駅前に廃墟ビルが長年残ることを懸念し権利の集約を進

めてきました。その最後の1権利者に裁判を起こされています。早期再整備に向けて、事態を動かすための施策展開を要望しました。

★幼児教育無償化の影響について、市の考えを質問しました。公平・公正の第一歩と評価をしながらも、3歳児の取り扱いなど矛盾点が多くあり、国に対して制度の早期の改正を求めよう要望しました。また、幼稚園を含めて給食費の無償化をした場合約1億1千万円かかるとの答弁があり、市の政策として進めるべきと提案しました。



金澤 俊 議員

★厚生委員会で示されました受動喫煙防止対策について質問と提案をしました。市は、受動喫煙防止に関し国が示した内容よりもより厳しく規制するものを盛り込み、第2種施設について国では制限をかけていない敷地内禁煙について「努力義務」を課しています。また、市内飲食店などのほとんどが対象となる既存飲食店などについても、国では指定していない「禁

煙店」の掲示についても規定してあります。これからパブリックコメントもおこなわれ12月議会に条例提案される予定ですが、市民の皆さんの受動喫煙防止が進む環境づくりにさらなる取り組みの強化が必要になります。



竹田 秀泰 議員

★新千歳空港民間委託について質問し、北海道エアポートグループが、道内7空港の優先交渉権者に選定され、空港周辺の安全対策・環境対策が図られる空港別協議会が設置されることになりました。

★樽前登山者が増加し、防災の観点から一部規制や外輪山での外国語表記の必要性を質問し、防災協議会で検討することになりました。

★沼ノ端地区公営住宅整備について質問し、令和2年以降の住民移転開始や新公営住宅について民間活力導入の方向性が示されました。
★苫小牧港長期構想の中で勇払マリーナオートキャンプ場計画について質問し、勇払地区活性化のため、早期着工を要望しました。



宇多 春美 議員

★不登校対策は、適応指導教室(おば学級)が中央部にしかないことで通いたくても通えない子がいる現状。市内東部・西部にも設置することを質問しました。

★放課後児童クラブの長期休暇(夏・冬休み)に、地域の方で子どもに関心のある方々の協力を得て運営できないかを質問しました。

★健康経営について、健康経営優良法人認定企業推進のため、国が進めるガイドラインを活用しセミナーを開催し普及啓発さらに「病気の治療と仕事の両立」の実現に取り組み啓発活動を質問しました。
★市民活動センター市民ギャラリーが、市民が周期的に集えるスペースとなるよう質問しました。



板谷 良久 議員

★観光客が苫小牧市内にいてることを認識すること、並びに市民においても、郷土愛の醸成(じょうとあい)にもつながる「ようこそ〇〇町へ」という看